



南さつま市立図書館

図書館だより 5月

図書館カレンダー

中央休館日 分館休館日 全館休館日

日	月	火	水	木	金	土
図書館めぐりスタンプラリー開催中! 5月1日～8月31日						1 中
2	3	4	5	6	7	8
こどもの読書週間(～12日)						中
9	10	11 坊	12	13	14	15 中
16	17	18 坊	19	20	21	22 中 金
23 30	24 31	25 坊	26	27	28	29 中

ホームページ→



Facebook→



イベントの詳細は
図書館HP・FBを
チェック!

【開館時間・休館日】

中央(加世田) 9時～19時 / 火曜日休館
笠沙・大浦・坊津・金峰
9時～17時 / 水曜日休館

【5月のおはなし会】

- 中 中央図書館(土曜日 / 11時～11時30分)
* 第1土曜日は映画会もあります。
- 坊 坊津図書館(祝日を除く火曜日 / 10時30分～12時)
- 金 金峰図書館(第4土曜日 / 10時～11時)

お知らせ

◆新しい雑誌を購入しています

4月から、各図書館の取り扱い雑誌が一部変更され、新しい雑誌を受け入れています。最新号を除き貸出・予約ができますので、ぜひご利用ください。

◆インターネット予約を使ってみませんか？

本のご予約は、図書館ホームページからも可能です。ご自宅のパソコンやスマートフォンから予約をすることができます！本が用意できた際の連絡方法は、メールを選ぶことができますので、日中お電話が取れない方も安心してご利用いただけます。

初めての方は、初期パスワードの発行が必要となりますので、お気軽にカウンターにお申し出ください。

スタッフが予約の方法も
しっかりご案内いたします！



イベント案内

◆図書館めぐりスタンプラリー



市内の図書館5館で本を借りて、スタンプを集めよう！

5館達成で手作りの水引ストラップをプレゼント。さらに、抽選で10名の方に図書カード500円分が当たるWチャンスもあります！

ぜひ、この機会に各図書館を巡ってみてください。

期間: 5月1日(土)～8月31日(火)

対象: 図書館利用者カードをお持ちの方

手作りの水引ストラップは、猫の形です♪
たくさんのご参加をお待ちしています！

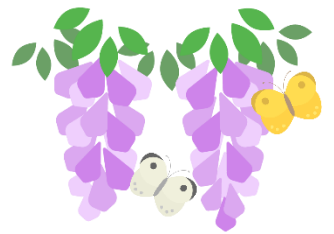


【問合せ】中央図書館 TEL 53-5422 (直通)

笠沙図書館 TEL 63-0348 大浦図書館 TEL 62-2113

坊津図書館 TEL 59-4820 金峰図書館 TEL 77-1113

今月の各館展示テーマ



今月の「新刊本フェア」は **金峰** 図書館です♪

「やっぱり図書館がすき！」
5月は、図書館振興の月。本や図書館をテーマにした本を紹介し、読むと、もっと図書館に行きたくなりますよ。



「鳥を愛でる、愛鳥週間」
5月10日～16日は、愛鳥週間です。可愛くて、美しい鳥が出てくる本を集めました。読み物から写真集まで、鳥への愛に満ちた1冊をどうぞ。



中央

『図書館戦争』 有川浩／著

笠沙

『インコのおねだり』 磯崎哲也／監修



「緑色の本」
5月4日は、みどりの日です。そこで、緑色の本をジャンル問わずに集めました。新しい出会いをお楽しみください。

『お茶壺道中』 梶よう子／著

大浦



「忘れがたい本」
大ヒットした訳ではないけれど、なぜか忘れられない。そんな人々の記憶に残る本を展示します。

『ソウル・フラワー・ユニオン』 石田昌隆／著

坊津

予約ベスト5

集計：2020年4月1日～2021年3月31日
(全館合計・一般図書)

第1位 「クスノキの番人」 東野圭吾／著



解雇された職場に盗みに入り逮捕された直井玲斗は、弁護士費用を支払ってくれた伯母から、クスノキの番人をするように命じられる。そのクスノキに祈れば、願いが叶うと言われていて…。

第2位 「流浪の月」 凧良ゆう／著



第3位 「少年と犬」 馳星周／著

第4位 「流人道中記 上・下巻」 浅田次郎／著

「ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人」 東野圭吾／著

第5位 「泣くな研修医」 中山祐次郎／著

5月の スタッフいち推し本

『こんなに使える酒粕のレシピ』 栗山真由美／著



注目の健康食材・酒粕を使った料理を紹介。定番の粕漬けから、しょうゆ・みそ・カレーを加えた粕床アレンジ、和洋中の酒粕おかず傑作選、万能酒粕ペースト、スイーツまで、レシピを多数掲載。

この本と出会い、すっかり酒粕の虜に♡
普段の料理が一気に味わい深くなりますよ。



『たいようオルガン』 荒井良二／著



たいようオルガンに見まもられて、ゾウバスは長い長い旅をします。乗りたい人、手をあげて。どうぞ、どうぞ。橋を渡りトンネルに入り、ゾウバスはどこまで行くの？ あふれる色彩が音楽のように鳴り響く絵本。

明るい絵と詩のリズムが楽しい絵本です。

